

## 特例検査・特例貨物確認申出書

令和 年 月 日

税 関 長 殿

申 出 者  
住 所  
氏名又は名称

「税関職員を保稅蔵置場に派遣して行う検査及び貨物確認について」(平成 26 年 6 月 13 日 財関第 605 号)に基づき、特例検査・特例貨物確認を希望するので、下記のとおり申し出ます。

## 記

特例検査・特例貨物確認を希望する 保稅蔵置場	名称									
	所在地									
上記保稅蔵置場の 貨物を取り扱う通 関営業所	営業所名									
	代表者氏名									
	所在地									
	電話番号									
	輸出入 申告件 数(注 3)	過去2年	令和 年	輸出申告		輸入申告		合計		
				件	件	件	件			
		本年	令和 年 (見込み)		件	件	件	件		
	主な申告官署									
特例検査・特例貨物確認を希望する 期間 (2 年以内)	令和 年 月 日 ~ 令和 年 月 日									
特例検査・特例貨物確認を希望する 時間										
申出にあたっての 特記事項(注 4)										
備考(注 5)										

- (注) 1. 本様式は、通関総括担当部門に提出してください。
2. 特例検査・特例貨物確認を希望する保稅蔵置場の貨物を取り扱う通関営業所における各年 1 月～12 月の申告実績を記入してください。
3. 「申出にあたっての特記事項」欄には、輸出入申告前の貨物情報に関すること、保稅蔵置場内の税関職員の待機場所に関すること、税関職員の施設・備品の一時使用に関すること等を記載してください。
4. 本様式を変更申出書として提出する場合は、各欄のうち変更があった箇所のみを記載してください。また、AEO 通関業者若しくは AEO 倉庫業者の承認の承継に伴う変更の場合には、「備考」欄に承継を受ける者の名称又は氏名を記載してください。